

## 議事録

### 会議名：第25回中四国学生剣道連盟理事会

- 日 時：2007年5月19日PM19時15分より
- 場 所：ウエルシティ高松
- 構成員：34名
- 参加者：湯村正仁、大森博之、小倉 肇、木谷直俊、木原資裕、草間益良夫、山神眞一、石井博貞、境 英俊、香川直己、矢野宏光、宮本理幸（橋本健蔵の代理）、岡崎啓史、山口大二郎、山崎史暁、野亀浩誉、西田悠作、岡田尚子、服部範子、桐田哲兵、浅越幸太、山地裕士、小野瀬朱美、濱野 薫（以下委任状により出席と見做す）産賀敏彦、森 正典、柳 康守、竹内善一、廣畑栄三、井上朋美、渡邊浩通、片田 優、杉山洋介、池澤勇樹以上34名、欠席者：0名オブザーバーとして、村井慎治

上記の通り、全体の3分の2以上の出席があった為、本会議は適法に成立した。慣例に倣い副会長の湯村正仁を議長として議事が進められた。

#### ● 記 録

氏名：山口大二郎

E-mail：information@tyushi.com（不明点はこちらへ）

### Summary：

- 議題1：第24回理事会議事録確認
- 議題2：会長辞任に伴う新会長選出並びに高知県選出理事交代について
- 議題3：平成18年度決算報告及び平成19年度予算案
- 議題4：幹事会報告（新規連盟加盟問題）
- 議題5：全日本理事会・常任理事会報告
- 議題6：リーゼミ報告、次回リーゼミ企画案
- 議題7：審判員登録・推薦等について
- 議題8：全剣連「剣道有功賞」について
- 議題9：剣友会の報告
- 議題10：その他

## 議事

### 1. 第24回理事会議事録確認

委任欠席の確認ミスがあり、欠席者0名に訂正され、第24回理事会議事録を承認した。

### 2. 会長辞任に伴う新会長選出並びに高知県選出理事交代について

報告者：岡崎啓史

#### (1)新会長選出について

産賀会長の辞任に伴い、新会長に湯村正仁(鳥取)が推薦され承認を得た。

次のような所信表明があった。

「中四国学生剣道連盟は全国に先駆けて、連盟として行うべき道やChallenge Cup、リーゼミ、OB大会(大森杯)等を早くから行っており、先輩と学生の融和に取り組んでいる歴史を踏襲し、決意を新たに会長の任を引き受けたい。」

#### (2)高知県選出理事交代について

橋本健蔵の辞任に伴い、宮本理幸が推薦され承認を得た。

#### (3)産賀敏彦、橋本健蔵両先輩の今後の処遇について

産賀俊彦を相談役に、橋本健蔵を顧問に推薦することが承認された。

### 3. 平成18年度決算報告及び平成19年度予算案

報告者：石井博貞

- ・PCの不都合により資料提出ができないため、次回理事会で審議されることとなった。

### 4. 幹事会報告(新規連盟加盟問題)

報告者：岡崎啓史

- ・環太平洋大学の新規加盟申請に伴い、幹事会の議論の報告並びに連盟規約の改正(連盟規約第二章第七条4項、連盟細則第二章第四条、新人戦要項の三点に関して)について、先輩理事の意見などを記載した配付資料をもとに議論がなされた。
- ・石井博貞から規約に関する歴史的変遷の説明が行われ、続いて村井慎治から連盟規約に関する具体的事例の説明が行われた。その後、
  - (ア)準加盟規定(現行)の撤廃、準加盟の新たな解釈による条項新設
  - (イ)早期加盟に際して他大学の推薦を得るという条件付加
  - (ウ)全日本学生剣道連盟規約に従うといった案が挙げられた。
- ・結論として、今理事会で提出された改正案をもとに7月の幹事会で決定されることになった。

### 5. 全日本理事会・常任理事会報告

報告者：岡崎啓史

平成19年度第1回理事会議事録をもとに報告された。

#### (1)会長選出

橋本龍太郎前会長のご逝去に伴い、理事会は副会長間で推薦された鳥居泰彦副会長の会長就任を全会一致で決定した。

## (2)平成19年度事業計画(案)

男女選手権・男女東西対抗(2日開催)→暫定的に3年間関西連盟主管  
日程・試合タイムテーブルが報告された。

男子優勝大会→関東連盟主管

女子優勝大会→東海連盟主管

## (3)平成19年度予算(案)

オープン大会日程

→平成19年12月15～16日長野市真島総合スポーツアリーナ

## (4)その他

### ①毎日新聞社の要請

毎日新聞の購買への協力については各地域連盟で対応。

中四では各自の判断に任せる。

### ②選手権試合場削減による審判員割り振りの変更

中四国学連は従来通り

→今後全日本学連への貢献・中四国学連活性化のため、地域会計による

審判員の派遣人数について来年度より実施検討(全日・審判担当で)することとなった。

### ③部旗の規格

縦100cm横150cmに統一。平成20年度より全日本大会で実施。

中四大会では統一しない。

## 6. リーゼミ報告、次回リーゼミ企画案

報告者：野亀浩誉

配布された『平成18年度中四国学生剣道セミナー報告書』に従い報告がなされた。

### (1)今後の課題

開催時期→各大学合宿などの行事と重複する場合がある。

開催場所→山陰から遠い。

参加費→交通費と合わせると高額になる。

以上三点については今後検討することとなった。

### (2)次回企画案

開催場所について今後は瀬戸内4県で選出して行く方針となった。次回については、広島県呉市の施設が有力な候補として挙げられる。日数は現状維持とする。

## 7. 全日本審判員登録・推薦等について

報告者：山神真一

・配布された『全日本学生大会審判員候補者・中四国連盟(案)』の候補者の称号の訂正、候補者名の誤字が訂正され、当案は承認された。

## 8. 全剣連「剣道有功賞」について

報告者：木原資裕

・配布された資料(過去の受賞者等)、中四国学生剣道連盟50周年功労賞の候補者リストに従い検討された。理事会では高澤貞三(愛媛県)を全日本学生剣道連盟に推薦することが承認された。

## 9. 剣友会の報告

報告者：村井慎治

### (1)今後の予定

平成19年12月1～2日に第9回剣友会大会が香川大学教育学部第1体育館で開催される。今年度から副会長が4人制となり、香川では先輩理事の山神眞一(香川県)が務める。当大会の詳細については、次回優勝大会の際に詳細を発表する。

### (2)活動報告

#### ①平成18年度リーゼミにおいて5万円の寄付

今後は講師を招待する際には学生からの相談に応ずることとする。

#### ②平成19年3月17～18日全日本学生剣友大会が東京スポーツ文化館において開催された。中四国からは成年の部6チーム、熟年の部6チームが参加した。

## 10. その他

### ①平成18年10月28日の全日本学生剣道連盟規約改正に伴い、新しい連盟規約を纏めた冊子が先輩理事や学生常任幹事らに配布された。

### ②湯村正仁会長より東西対抗の女子補欠決定に関して指摘を受けた。

『補欠決定戦』に違和感

中四国では形式上、試合の結果を参考に選考委員会によって代表を選出しているという形をとる。ただし選考委員は明確には選任していない。(草間)

次回選手権からは選考委員会を明確に設置して、補欠決定戦を行ったうえで選出するという形をとるのが望ましい。(湯村)


以上の議事を終え、本会は午後20時26分、議長が閉会を宣言して散会した。

上記決議を明確にするため議事録をここに記す。署名人はこの議事録が正しいことを以てここに記名及び押印する。

平成19年5月19日

中四国学生剣道連盟 第25回理事会

署名人 矢野宏光 

署名人 山口大二郎 

## 次回 MTG

日時：2007年8月25日

場所：岡山県総合グラウンド 桃太郎アリーナ 第1・2会議室

以上